

高速向流クロマトグラフィーを用いた油分の除去法

～環境分析・動物医薬品・残留農薬～

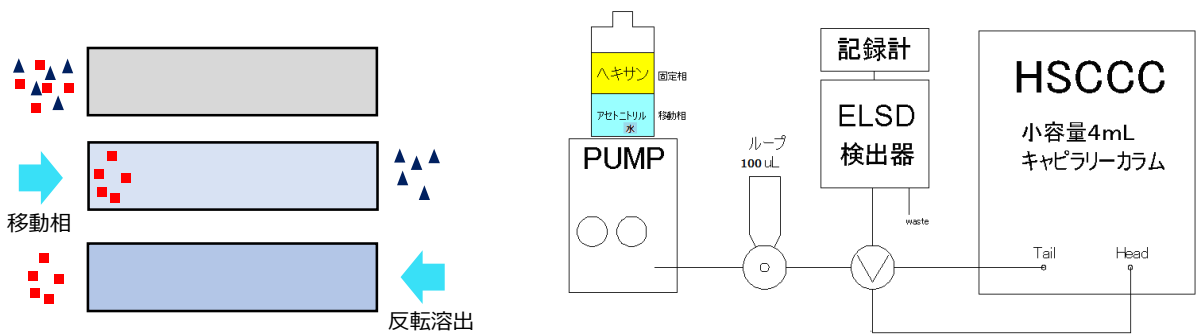
1.HSCCCによる油の除去

高速向流クロマトグラフィー（HSCCC）による油の除去法は、二相溶媒を用い、高速で攪拌するため、油分を効率よく除去することができる。
また、細く長いカラムを用いることで、油分と分配係数の近い化合物を分離することができる。

二相溶媒例
アセトニトリル：ヘキサン
DMSO：ヘキサン

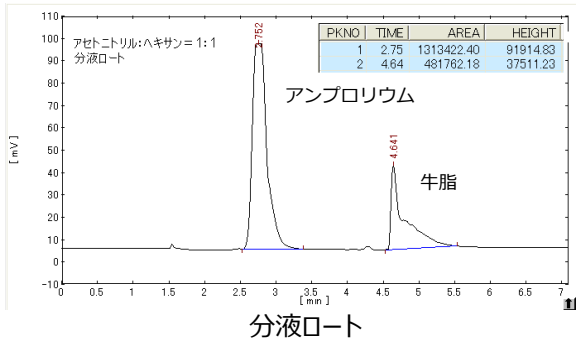
2.HSCCCによる定量法

HPLCでは、極性物質と無極性物質を同時に分離することはできない。
それに対し、HSCCCを用いる手法では、残留農薬及び動物医薬品（極性物質）と、油成分（無極性物質）を同時に分離・定量することができる。
残留農薬および動物医薬品を抽出したのちに、反転溶出することで、油成分を回収できる。

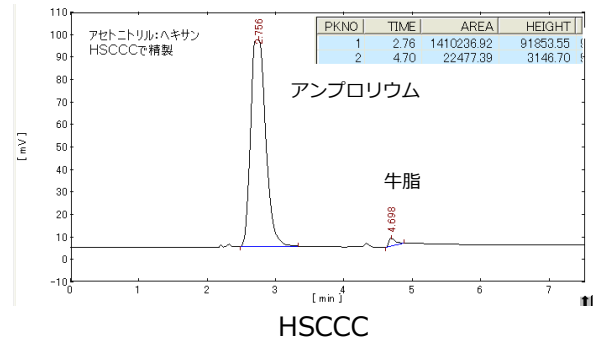


3.HSCCCによる油除去の効果

アセトニトリル：ヘキサンの二相系溶媒を用い、分液ロートとHSCCCを用いて油分の除去を行った。HSCCCを用いた場合、動物医薬品（アンプロリウム）に対する油分（牛脂）の量は、分液ロートを用いた場合と比較して、20分の1となった。



➡
1/20



クツワ産業株式会社
広島県三原市中之町4-8-26
TEL 0848-64-1001 FAX 0848-64-0887
<http://www.kutuwa.com/>